



2023年2月14日

各位

会社名株式会社スカラ
代表者名取締役代表執行役社長 榑野憲克
(コード番号: 4845、東証プライム)
問合せ先 経営企画部長 呉裕紀
(TEL 03-6418-3960)

2023年6月期第2四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2022年8月15日に公表いたしました2023年6月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想値と本日公表いたしました実績値との差異につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2023年6月期第2四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異について (2022年7月1日~2022年12月31日)

	売上収益	営業利益	税引前 四半期利益	四半期利益	親会社の所有者 に帰属する 四半期利益	基本的1株当 り四半期利益
前回発表予想(A)	百万円 6,500	百万円 400	百万円 385	百万円 270	百万円 255	円 銭 15.31
実績値(B)	6,504	140	120	80	90	5.22
増減額(B-A)	4	△259	△264	△189	△164	
増減率(%)	0.1%	△65.0%	△68.6%	△70.1%	△64.5%	
(ご参考) 前期第2四 半期実績(2022年6 月期第2四半期)	4,259	△78	△87	△91	△72	△4.09

2. 差異の理由

2023年6月期第2四半期連結累計期間につきましては、売上収益は、IT/AI/IoT/DX事業において前期に買収した連結子会社が当期期初から連結寄与したことにより、前回公表予想通りの結果となりました。

営業利益以下については、IT/AI/IoT/DX事業において広く展開可能なシステム共創開発案件が増えたことによる、企画・推進に係る人件費の増加などの原価影響に加え、人材・教育事業や投資・インキュベーション事業における新規サービスへの先行投資や保険事業における中長期的な利益成長を目的とした収益力強化が継続していることの影響がありました。また、新規サービスの品質追求や内容拡充によるリリース時期の遅れなどが事業収益へ影響し、予定していた前回公表予想を大きく下回る結果となりました。

なお、2023年6月期通期につきましては、現時点では2022年8月15日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

(注) 本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上